

・MD1001A

・MD1003A

■器具の取り付け工事には電気工事士の資格が必要です。(施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。)

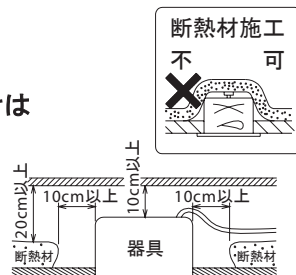
## 施工説明

工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

## ⚠ 警告

- 取り付け工事は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。  
取り付け工事に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋め込み専用ですので、壁取り付け・天井じかけおよび傾斜天井への取り付けはしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。
- 安定器別置形です。使用するランプ・電圧・周波数を確認の上、適正のものを選んでください。ランプの破裂・火災の原因となります。
- 器具と被照射物・被照射面との距離を50cm以上あけてください。  
火災の原因となります。
- アース工事は電気設備技術基準に従い確実に行ってください。(D種接地工事)  
アースが不完全な場合は、火災・感電の原因となります。

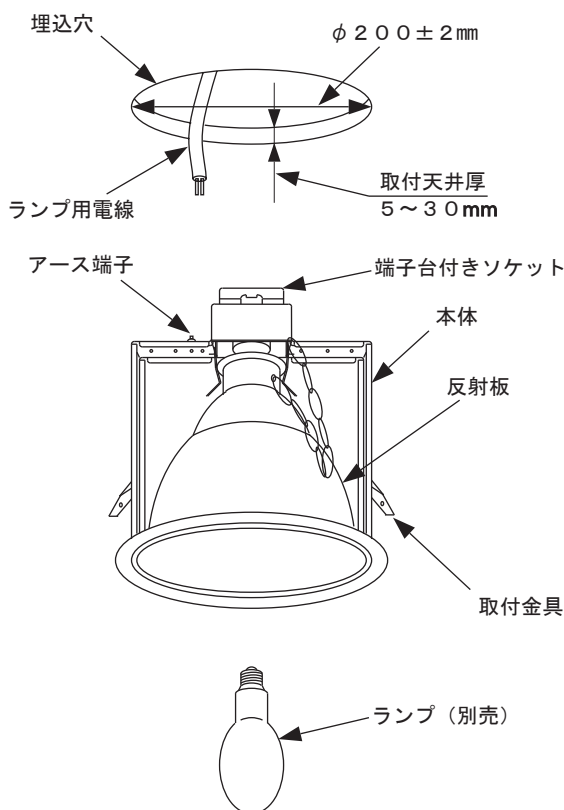


## ⚠ 注意

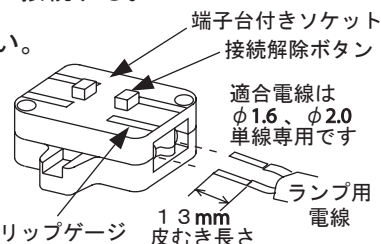
- 直射日光のあたる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

## 各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。



- ◎ロックウール等のやわらかい天井に取り付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材を入れてください。
1. 器具質量0.6kgに十分耐える取り付け部の強度を確保する。
2. 天井に埋め込み穴をあける。  
丸形φ200±2mm
3. ランプ用電線を端子台付きソケットに確実に差し込み接続する。  
・アース線を確実にアース端子に接続する。  
(D種接地工事)  
・電源線送りはしないでください。
- ※ランプ用電線は必ずしも必要ではないが、本体をしっかり持って接続解除ボタンを押しながらランプ用電線をぬいてください。
4. 埋込穴に本体を入れ、取付金具を引き下げて、本体を固定する。



## 取り付け方法

- ① 取付金具を上の方へ
- ② 本体を挿入する
- ③ 仮止め状態
- ④ 取付金具を引き下げる

## はずす方法

- ① 押す
- ② 押す
- ③ 上げる

天井材

※取り付けに不備があると火災・感電・落下の原因となります。

5. 反射板を確実に取り付ける。
6. ランプ(別売)を取り付ける。

## 取扱説明

お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。

- このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので、ふさいだりしないでください。火災の原因となります。
- 器具のすきまに金具類や燃えやすいものなど差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射物・被照射面との距離を十分とってください。火災の原因となります。
- ランプ交換は、器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上、行ってください。  
ランプの破裂・火災の原因となります。
- 万一、煙がでたり、異臭（変なニオイ）がするなど異常を感じたら速やかに電源を切ってください。  
火災・感電の原因となります。

### ⚠ 注意

- 器具を温度の高くなる物（ストーブ、ガスレンジ等）の近くや水・湿気の多い場所では使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってしばらくしてから行ってください。  
電源を切らずにランプ及びランプ周辺を触ると、やけどや感電の原因となります。
- 3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら器具を交換してください。
- ランプ交換の際は本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。  
指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。
- 光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には照射しないでください。  
変色・退色の原因となります。
- 明るく安全に使用していただくために、定期的に掃除・点検をしてください。不具合がありましたら、工事店・電器店に修理を依頼してください。

## お手入れ・ランプ交換

⚠ 必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。

器具の掃除・・・汚れを落とす場合は、きれいな布にせっけん水を浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。

### ⊘ 禁止

器具の丸ごとの水洗いは絶対にしないでください。

### ⚠ 注意

みがき粉・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きに従ってください。傷つき、変形、変色、サビの原因となります。

ランプ交換・・・器具、安定器に適合する日立的ランプを使用してください。

### ⚠ 注意

指定以外のランプは使用しないでください。火災およびランプの破損の原因となります。  
点灯中や消灯後20分間はランプをさわらないでください。やけどの原因となります。  
ランプが点滅を繰り返したり正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切り、ランプを交換してください。火災の原因となります。

- 器具としては右記のランプが適合しますが、ランプ交換にあたってはご使用の安定器を確認のうえ、適合するものをお選びください。

適 合 ラ ン プ	
高圧ナトリウムランプ（ルミセラム）	水 銀 ラ ン プ
NH85・E NH85（F）・（L） NH85（F）D・（L）	H80 HF80X（S） H100 HF100X（S）

### 保証について

- 照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
- ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のとこに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。